

■コメント

1. 新型インフルエンザ

広島市衛生研究所の遺伝子検査で、7月20日(第30週)までに、新型インフルエンザウイルスが57人から検出されています。(次ページ参照)

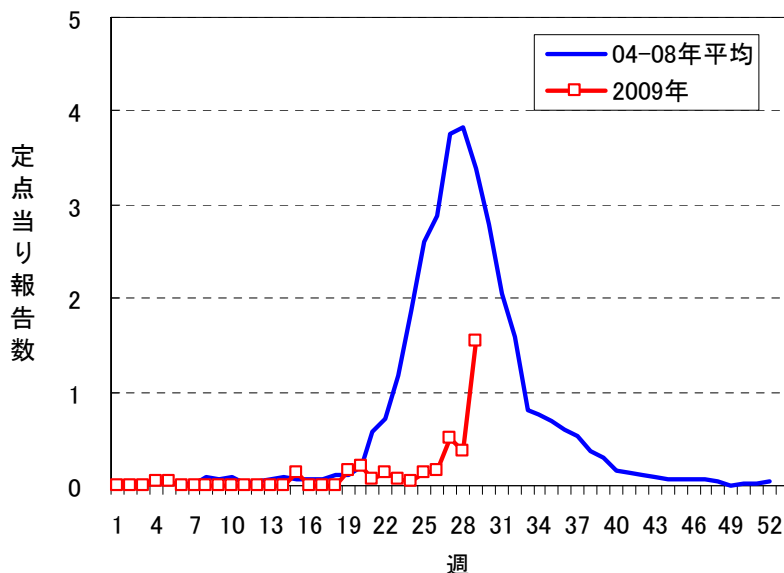
2. ヘルパンギーナ

定点当たり1.54人と急増しています。安芸区5.5人、中区4.0人となっています。例年同時期と比べると少ないですが、今後注意が必要です。

3. 流行性耳下腺炎

定点当たり1.21人と増加しています。安芸区7.5人と特に多く、南区2.7人となっています。

ヘルパンギーナ



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年間(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	6	0.16	-		ヘルパンギーナ	37	1.54	3.38	↑
咽頭結膜熱	7	0.29	0.63		流行性耳下腺炎	29	1.21	0.84	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	1.21	0.94	↘	RSウイルス感染症	-	-	0.01	
感染性胃腸炎	92	3.83	3.74	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	30	1.25	0.93	↗	流行性角結膜炎	8	1.00	0.65	
手足口病	13	0.54	3.19		細菌性髄膜炎	2	0.29	0.03	
伝染性紅斑	4	0.17	0.37		無菌性髄膜炎	1	0.14	0.34	
突発性発しん	23	0.96	0.79		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.34	
百日咳	4	0.17	0.03		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減 ↑ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	115	男性(20歳代)・1人、男性(40歳代)・1人、女性(50歳代)・1人
5	ウイルス性肝炎	1	3	女性(20歳代)・C型
新型インフル エンザ等	新型インフルエンザ	11	55	男性(10歳未満)・1人、女性(10歳未満)・3人、男性(10歳代)・4人、女性(10歳代)・2人、女性(30歳代)・1人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)
報告数	広島市	第25週	5	13	50	135	42	2	20	16	8	3	19	-	-	21	-	-	-
		第26週	-	9	51	102	38	5	8	19	8	4	20	-	1	19	-	2	-
		第27週	5	4	32	88	26	7	12	19	9	12	21	-	-	13	-	2	-
		第28週	1	6	39	97	29	6	11	16	4	9	15	-	1	10	1	2	-
		第29週	6	7	29	92	30	13	4	23	4	37	29	-	-	8	2	1	-
定点当り	広島市	第25週	0.14	0.54	2.08	5.63	1.75	0.08	0.83	0.67	0.33	0.13	0.79	-	-	2.63	-	-	-
		第26週	-	0.38	2.13	4.25	1.58	0.21	0.33	0.79	0.33	0.17	0.83	-	0.13	2.38	-	0.29	-
		第27週	0.14	0.17	1.33	3.67	1.08	0.29	0.50	0.79	0.38	0.50	0.88	-	-	1.63	0.14	-	0.29
		第28週	0.03	0.25	1.63	4.04	1.21	0.25	0.46	0.67	0.17	0.38	0.63	-	0.13	1.25	0.14	0.29	-
		第29週	0.16	0.29	1.21	3.83	1.25	0.54	0.17	0.96	0.17	1.54	1.21	-	-	1.00	0.29	0.14	0.29
全国		第27週	0.16	0.36	1.48	3.79	1.29	0.65	0.22	0.79	0.05	0.99	0.84	0.06	0.01	0.55	0.01	0.02	0.44
		第28週	0.21	0.40	1.37	3.65	1.07	1.09	0.24	0.82	0.04	1.72	0.89	0.05	0.01	0.56	0.03	0.03	0.39

(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■ 新たに判明した病原体検出状況

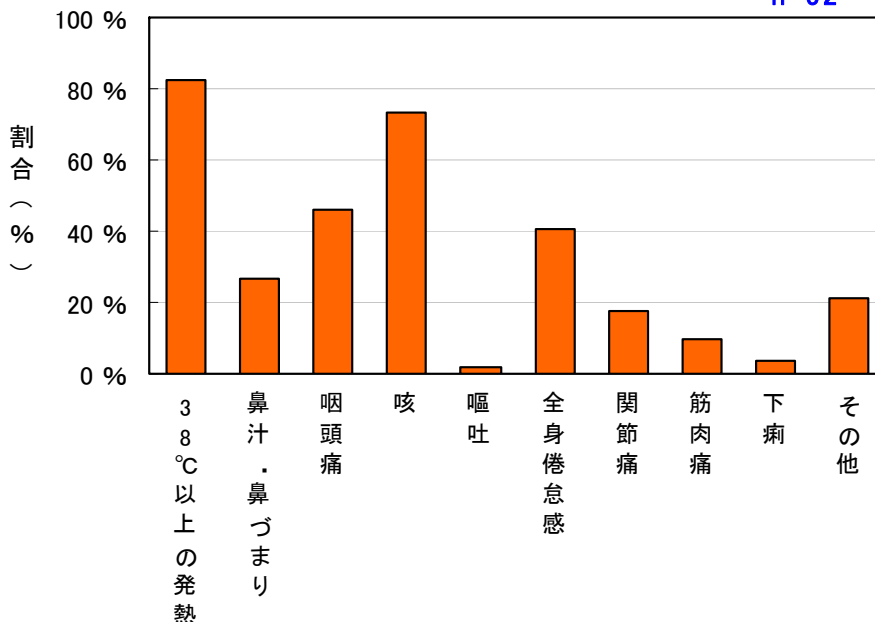
診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	36	女	2009/07/10	鼻汁(拭い液)	新型インフルエンザ(AH1)

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分

【参考】広島市における新型インフルエンザ発生状況

新型インフルエンザ患者の臨床症状

n=52



広島市内で確認された新型インフルエンザの患者は、7月20日現在で57人となっています。

年齢別では、10歳代の患者が41人(72%)と多くなっています。

また、7月17日までに確認された患者52人の主な臨床症状(注)は、38℃以上の発熱が43人(83%)、咳が38人(73%)、咽頭痛が24人(46%)、全身倦怠感が21人(40%)などとなっています。

(注)臨床症状は、感染症法に基づいて届けられた新型インフルエンザ発生届に記載されたデータを用いています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第29週(7月13日～7月19日)